

令和2年4月9日

地区委員長 各位
地区コミッショナー 各位
地区事務長 各位

一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟
理事長 永井 淳
県連盟コミッショナー 長谷川 榮

新型コロナウイルス感染への対応について（第4報）

日本連盟4月3日付け「全県連盟宛20-001号（教開）」の通知があり、4月6日には愛知県教育委員会より、学校への臨時休校の要請がありました。

更に、4月7日には国の「緊急事態宣言」が7都府県に発出されました。愛知県は7都府県に含まれていませんでしたが、決して安心できる状況にはありません。

新型コロナウイルスの撲滅に対し、全国民が可能な限りの努力をしなければならいという社会の要請及びスカウトの健康(命)に係わる重要な時期であることを考慮し、本県連盟としても厳しい対応を選択しなければなりません。

日本連盟4月8日付け「全県連盟宛20-003号（教開）」の願いを真摯に受け止め、かつ、国や各自治体等の情報による地域状況も鑑み、地区内各団への周知徹底のご対応をお願いいたします。

記

1 スカウト活動の自粛について

令和2年5月6日（水）まで自粛（中止または延期）を延長します。

なお、以後については、下記のいずれかに該当する状況下においては、自粛の継続をします。

- ①国の「緊急事態宣言」が愛知県下に発令されたとき
- ②上記に係わらず、愛知県知事等から外出自粛の旨の要請があったとき
- ③団の区域内で、小中学校（義務教育）の休校が行われているとき

※スカウト活動とは、組集会・班集会・隊集会などの複数のスカウトによる対面による集会をいう。

2 地区・団等による会議等の開催について

組織維持のための成人による諸会議等の実施については、地域の感染状況を考慮しつつも、そのすべてを妨げるものではありません。

感染防止への対策（3つの密を避ける。）措置を講じた上で、出席者の合意のもと最低限の集まりとすることにご配慮ください。

具体的には、①書面回付、Eメール等による代替、②Webの活用による決定・会議、③少人数かつ短時間の会議、④座席間隔・換気の保持、⑤出席者の検温・消毒液の常備等必要な措置、⑥個人の判断による欠席の容認などが考えられます。

3 成人の支援によるスカウトの活動継続

上進や入隊、また日々の活動にあたり、スカウトとのコミュニケーションを十分にとることが難しい隊・団もあると思われませんが、この状況下において「今、できること」を工夫し、スカウトに提供する事で、本運動が継続できるようご配慮ください。

日本連盟HPには、福嶋日本連盟コミッショナーからのメッセージ「Scouting Never Stops」や「#おうちスカウティング」などの情報が掲載されていますので、参考にしてください。

以上